

神戸市出前トーク 「しあわせの村のリニューアル」 開催

3月15日13時30分～15時、しあわせの村 研修館 大会議室にて、神戸市出前トーク「しあわせの村のリニューアル」を開き27名が参加しました。

神戸市福祉局政策課 担当係長 宮田義隆様 高橋徳光様より、ご講演いただきました。

しあわせの村は、平成元年に開村してから30年が経過し、変化する利用者ニーズや福祉課題、施設の老朽化等、諸課題への対応が求められています。

そのため、令和元年度には「しあわせの村リニューアル検討有識者会議」を開催するなど、しあわせの村のリニューアルに向けた調査・検討が進められています。

神戸市出前トークは、市民に市政をわかりやすく伝えるとともに市民の意見を広く聞くための制度ですが、出前トークのテーマの一つに「しあわせの村のリニューアル」が新しく設定されました。

しあわせの村を利用するものとして、しあわせの村をより良いものにするために、このリニューアルの概要を知り、市民参加で意見交換し何か提案が出来ないか考える場にできればと思い開催しました。

香川代表のあいさつ



関根氏の司会による



しあわせの村再エネパーク構想研究会、グループわ、創エネ神戸、シルバーカレッジの卒業生、在校生など27名が参加しました。

市福祉局政策課 担当係長 宮田義隆様 高橋徳光様より、「しあわせの村のリニューアル」について、約 60 分間、ご講演いただきました。

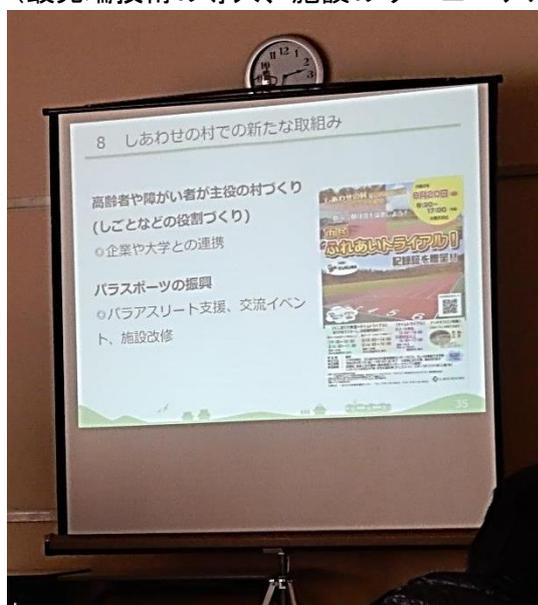


開村、主な施設、特徴、災害時の活用、管理運営、利用状況、社会情勢の変化・課題・今後の方向性、しあわせの村での新たな取り組みなどについて、大型スクリーンを用いてご紹介いただきました。

＜イノベーションを起こす基盤作り

（最先端技術の導入、施設のリニューアル）＞

＜SDGsとしあわせの村＞



その後 約 30 分間、質疑応答・意見交換を行いました。





【主な質疑・意見の内容】

都市公園の機能は「大規模公園ビジョン」でリニューアルされていくのでしょうか。

ポストコロナ社会の在り方と脱炭素社会への取り組みが、リニューアル計画の中にどのように織り込まれていくのでしょうか。

新たなまちづくりに向けたしあわせの村でのイノベーションを起こすには、企業や大学等の研究機関、また多様な人たち・団体との連携が必要といわれていますが、これに関連して、村を中心に活動をしているシルバーカレッジの在校生や卒業生、NPO 法人グループにどのような役割を期待されますか。

シルバーカレッジ現役生からは、グループ学習の研究テーマ（雨水、再エネと農業など）について、リニューアル計画に織り込めないでしょうか。

今後、しあわせの村のリニューアルがどのように具体的に進められていくか、市民の立場で注視していきたいと思います。

そして、引き続き神戸市へ、地球温暖化防止のための再生可能エネルギーに関する種々の提案をしていきたいと考えています。

（作成 岡本紘一）